

高等学校の教員養成で“本当に必要な力”

1. 授業づくりの専門性(コア・ティーチングスキル)
2. 教科の深い専門性
3. 生徒理解・保護者対応・教員連携・関係構築力
4. 生徒指導・チーム対応力(コーチング、コーディネートスキル)
5. 自己マネジメント力(ウェルビーイング)
6. ICT・データ活用力
7. 社会と学校をつなぐ力
8. 教育者としての高い見識

①授業の専門性(Teach)

質の高い学びを創る力

②生徒理解と関係構築(Care)

高校生を支え導く力

③協働と社会接続(Connect)

チーム学校＋地域連携

必要なものは押さえ、まとめられるものは
効率よくまとめる「校種別に選択と集約」
「学び続ける教育者の育成を」

全国高等学校長協会会長 内田 隆志
(東京都立三田高等学校長)